



自彊日新

令和7年(2025年)10月号
加賀市立片山津中学校 学校通信
文責 勝木 一弘

【学校教育目標】

「自律・対話・挑戦の意志を持って主体的に生きる生徒の育成」

体育祭〔10月2日(木)〕 スローガン『WIN WIN (ウィンウィン)』



～開会式 生徒会長挨拶～

みなさんおはようございます。今日はついに体育祭当日です。みなさんはこの日に向けて練習や準備を重ねてきたと思います。今年のスローガンは「WIN-WIN」です。このスローガンは運動が好きな人も苦手な人も、全員が楽しめる体育祭にしたいという思いから設定しました。もちろん勝敗も大切だとは思いますが、それ以上に赤団・青団関係なくお互い励まし合い、ルールや安全に気をつけて、全員が笑顔で終われる体育祭にしましょう。

《各競技の WINWIN ポイント》

WINWIN ポイントとは、運動の苦手な人が参加しやすくなるようルールを改正した点。



競技名	WINWINポイント (新ルール)	辛い人への配慮
台風の日	失敗しても責めたりしない	気持ちの不安を軽減
満水リレー	柄杓の穴を無くす	ゆっくり運んでも水が漏れない
加技走	走る距離は片道でもOK	走ることが苦手な人の不安軽減
玉入れ	籠に近付いて投入もOK	背の低い人の不安軽減
タイヤ取り	配置を3か所に分散	足の遅い子力の弱い子にもチャンス有
綱引き	手袋着用	みんなケガ無く安全に
全員リレー	走る距離は50mでもOK	走ることが苦手な人の不安軽減

企業講話〔9月25日（木）〕



1年生を対象に地元の企業の方をお呼びしてお話していただきました。各企業のSDGsの取組を中心に1時間を2回に分けて説明していただきました。協力していただいた企業は、岸グリーンサービスさん・なっぱ会（資源エコロジーリサイクル事業協同組合）さん・貴久（日本マクドナルドフランチャイジー）さんの3社の皆さんです。貴重なお話ありがとうございました。

親子奉仕作業〔9月28日（日）〕

体育祭を気持ちいいグラウンドで楽しんでもらおうと、PTA 事業委員会主催の親子奉仕作業が行われました。機械では取りにくい小さな雑草を丁寧に手で取り除いていただきました。刈り払い機で来られた方には、普段除草の手の届かない校章ツツジ横を綺麗にさせていただきました。更に家庭教育委員の方を中心に校舎内のトイレもピカピカにさせていただきました。気持ちの良い学校生活が送れています。ご協力ありがとうございました。



人権啓発講演会〔10月6日（月）〕

〈おわりに〉

自分の中にある「**当たり前**」を見直してみる。

そうすると、自分も含めて、

固定概念があることに気づく。

気づいた時が「**人権**」を考える出発点。

3年に1度の間隔で予定されている加賀市主催の人権啓発講演会が開かれました。講師に明蓬館高校共有コーディネーターの南雲さんをお迎えしました。南雲さんは、高校時代より不登校、引きこもり、うつ病など様々な経験をする中21歳の時にLD（学習障害）の1つであるディスレクシア（読み書き障害）であることがわかりました。その後、自分

の体験を踏まえ全国各地で講演を続けておられます。講演の中で、『相手（障害者）の立場に立って考えること』が一番大事であると思いを語られました。



カラスによる被害が発生しました

雨が降るとミミズ等を狙ってカラスが五十羽程飛来します。カラス達は自転車のサドルに何故か執着して嘴で穴をあけて回ります。右の画像はヘルメットでサドルを保護している様子です。困ったものです。

